

山口県感染症発生週報

(第36週: 2024年9月2日～9月8日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核: 7例(下関2、岩国1、周南1、防府1、宇部2)

【3類感染症】

・腸管出血性大腸菌感染症: 1例(宇部)

【4類感染症】

・レジオネラ症: 1例(周南)

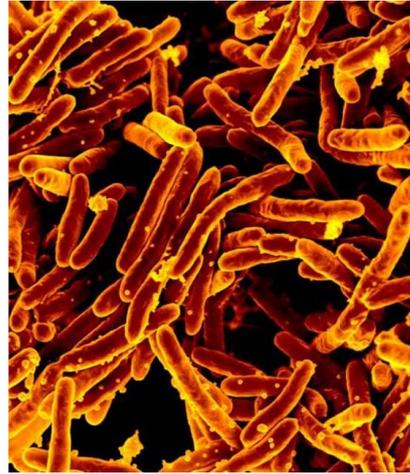
【5類感染症】

・アメーバ赤痢: 1例(山口)

・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症: 1例(宇部)

・急性脳炎: 1例(柳井)

・梅毒: 2例(下関1、防府1)



Mycobacterium tuberculosis (結核菌)

National Institute of Allergy and Infectious Diseases

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・新型コロナウイルス感染症: 県全体の報告数は減少しました。
- ・RSウイルス感染症: 岩国、周南、防府、宇部で発生が多い状況です。
- ・手足口病: 県全体で警報レベルが継続しています。長門が警報レベルとなりました。下関、岩国、柳井、周南、防府、山口、宇部、萩で警報レベルが継続しています。[警報レベル: 下関(13週目)、岩国(11週目)、柳井(13週目)、周南(11週目)、防府(13週目)、山口(13週目)、宇部(12週目)、長門(1週目)、萩(9週目)]

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2013/keihotyuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	34週	35週	36週	疾患名	34週	35週	36週
インフルエンザ	11	27	3	ヘルパンギーナ	33	65	37
新型コロナウイルス感染症	533	455	290	流行性耳下腺炎	0	0	0
RSウイルス感染症	32	34	36	急性出血性結膜炎	0	0	0
咽頭結膜熱	0	0	4	流行性角結膜炎	3	1	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	74	88	72	クラミジア肺炎	0	0	0
感染性胃腸炎	102	82	115	細菌性髄膜炎	0	0	0
水痘	3	2	6	マイコプラズマ肺炎	5	3	8
手足口病	247	340	373	無菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	4	0	0	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0
突発性発しん	12	14	18				

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	1	0	0	1	1	0	0	0	3
新型コロナウイルス感染症	52	51	22	41	29	31	42	8	14	290
RSウイルス感染症	8	5	0	11	4	0	6	1	1	36
咽頭結膜熱	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14	11	0	17	6	9	11	0	4	72
感染性胃腸炎	13	4	0	34	5	8	24	0	27	115
水痘	3	1	2	0	0	0	0	0	0	6
手足口病	45	42	32	77	30	14	104	13	16	373
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	2	0	2	2	0	8	4	0	0	18
ヘルパンギーナ	9	0	0	14	2	2	9	0	1	37
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	1	0	3	0	3	0	0	0	8
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 病原体検出等情報(臨床診断名: 検出された病原体)

- ・RSウイルス感染症(1例): RSウイルス(鼻汁: 第27週採取)
- ・溶連菌感染症(1例): A群溶血性レンサ球菌 T12型(咽頭ぬぐい液: 第35週採取)
- ・腸管出血性大腸菌感染症(4例): O26:Hg11 VT1産生(ふん便: 第35週採取(4例))

山口県感染症情報センター(山口県環境保健センター内)

電話: 083-922-7630 FAX: 083-922-7632

<https://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/>